

委員会 ニュース

総務 産業建設

松前町の道路が一部伊予市と共有に



町道東44号線地下道の整備状況

⑦5 松前町道と伊予市道とが重複する部分の道路の管理
要旨 道路法の規定により、松前町の道路と伊予市の道路が重複する部分の管理の方法は協議により松前町とするもの。

問 この件について伊予市側の状況は。
答 伊予市議会において道路の管理について議決済みである。
問 道路の瑕疵^{かし}により事故が起きた時の対応は。
答 責任については

両市町にあり、費用は折半となる。
(全員一致で可決)
☆「瑕疵」って？
法律上、何らかの欠点・欠陥があること。



☆「批准」って？
条約に同意すること。
(不採択)

請願第1号
政府による米価下落対策を求める請願書

◎ 請願者
国民の食糧と健康を守る運動愛媛連絡会
会長 村田 武
紹介議員 金澤 浩

◎ 論点
米価は需給のバランスで労賃、物財費さえ確保できない状況にある。今後T P P交渉による外国産米の輸入拡大により更に米価暴落が予想される。そのため米価決定の市場まかせを止め、米の需給と価格の安定に国が責任を持つて取り組むことを求めるもの。

◎ 審査
T P P交渉の結果は、農家にとって重大な問題だが、国全体で判断する必要がある。農家だけが優遇されても問題解決にはならない。

◎ 論点
経営規模の拡大、米飯の推進、消費拡大などで国も米価対策を行っている。自由経済においては市場価格に委ねるべき。農業においては、T P Pとは別の視点で、国が責任を持つて政策を確立すべき。
(不採択)

請願第2号
T P P交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准^{ひつじょう}しないことを求めることについて

◎ 請願者
国民の食糧と健康を守る運動愛媛連絡会
会長 村田 武
紹介議員 金澤 浩

◎ 論点
T P P交渉における大筋合意は、国会の決議に反している。その詳細について国会と国民への説明を行い、国民的な議論を保障すべきだ。よって、合意については撤回し、協定書への調印・批准は行わないことを求めるもの。
(不採択)